

城西大学水田記念図書館 図書館・学長室学務課（研究支援）共催研究倫理講演会（著作権も含めて）

「研究と論文と不正」

日時：2021年6月8日（火）16:50～18:10

会場：オンライン（Zoom）

講師：時実象一先生（東京大学大学院情報学環DNP学術電子コンテンツ研究寄付講座 高等客員研究員）

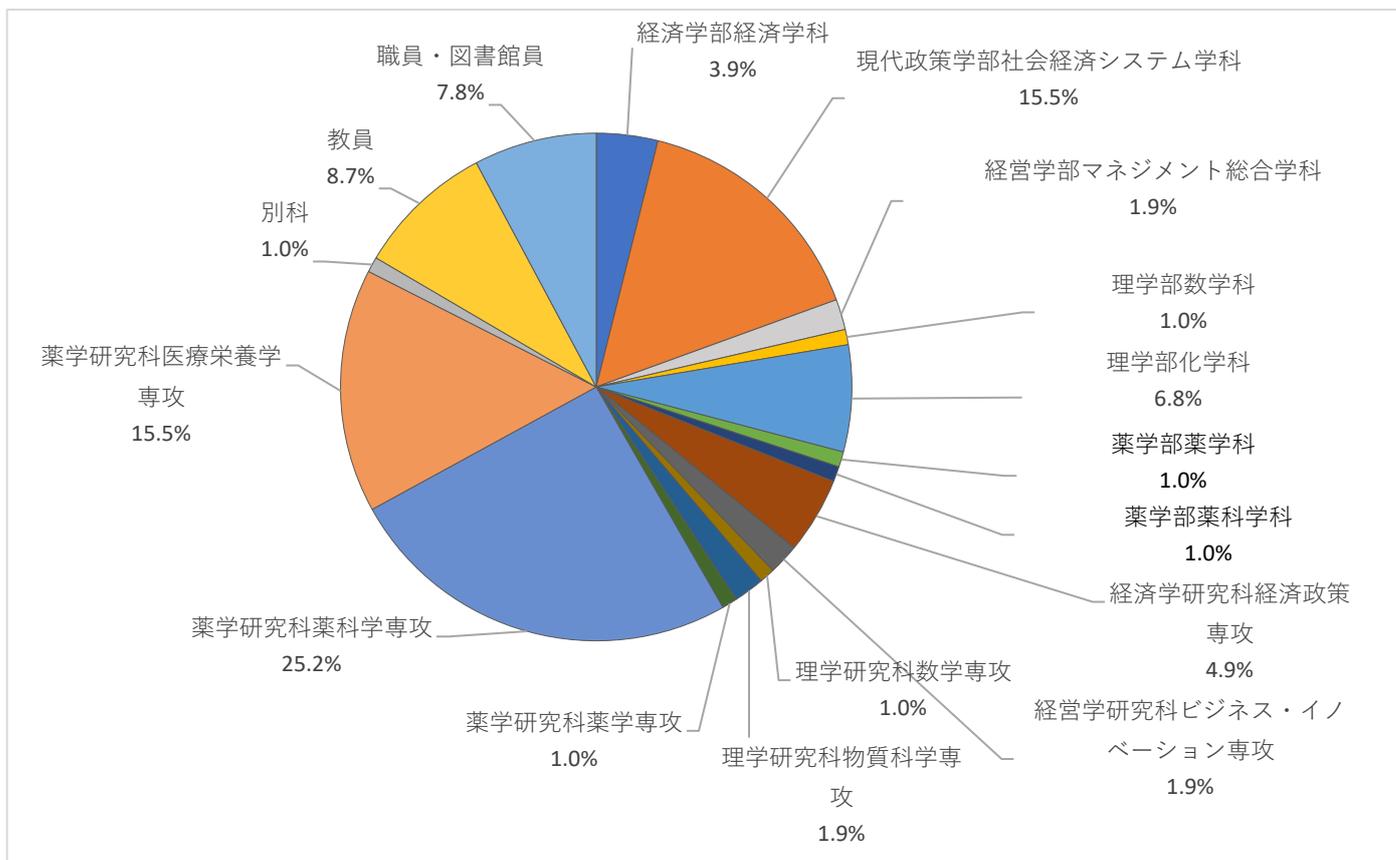
参加者数：103名 アンケート回答者：74名（回収率 =71.8%）

大学院薬学研究科「論文作成法特論」授業との連携で実施

参加者数内訳

単位（人）

経済学部経済学科	4
現代政策学部社会経済システム学科	16
経営学部マネジメント総合学科	2
理学部数学科	1
理学部化学科	7
薬学部薬学科	1
薬学部薬科学科	1
経済学研究科経済政策専攻	5
経営学研究科ビジネス・イノベーション専攻	2
理学研究科数学専攻	1
理学研究科物質科学専攻	2
薬学研究科薬学専攻	1
薬学研究科薬科学専攻	26
薬学研究科医療栄養学専攻	16
別科	1
教員	9
職員・図書館員	8
合計	103

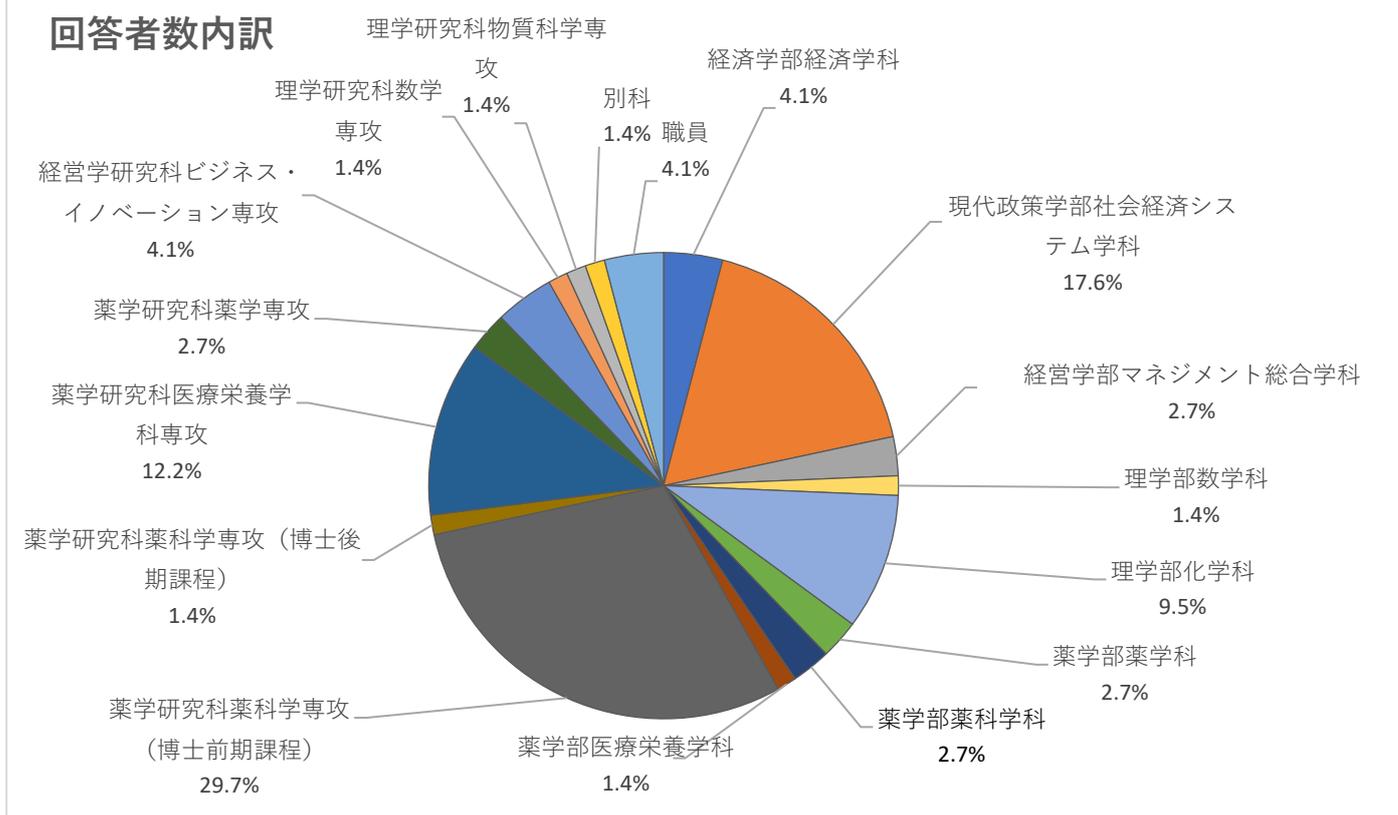


回答者数内訳

単位（人）

	1年	2年	3年	4年	教職員	合計
経済学部経済学科			1	2		3
現代政策学部社会経済システム学科	2			10	1	13
経営学部マネジメント総合学科		2				2
理学部数学科	1					1
理学部化学科				7		7
薬学部薬学科	2					2
薬学部薬科学科	2					2
薬学部医療栄養学科					1	1
薬学研究科薬科学専攻（博士前期課程）	22					22
薬学研究科薬科学専攻（博士後期課程）	1					1
薬学研究科医療栄養学科専攻	9					9
薬学研究科薬学専攻	2					2
経営学研究科ビジネス・イノベーション専攻		2		1		3
理学研究科数学専攻	1					1
理学研究科物質科学専攻	1					1
別科	1					1
職員					3	3
合計	44	4	1	20	5	74

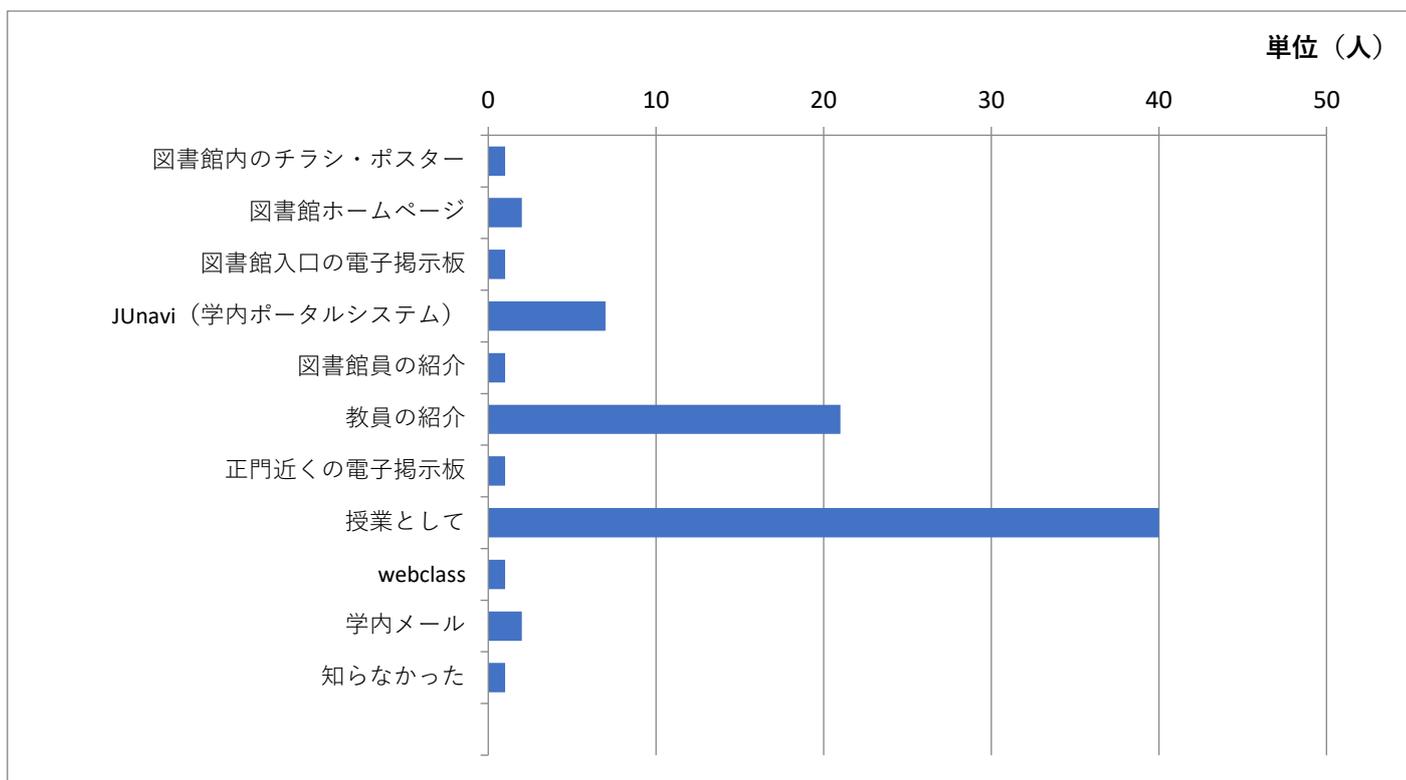
回答者数内訳



1) 今回の講演会を何で知りましたか？（複数回答可）

単位（人）

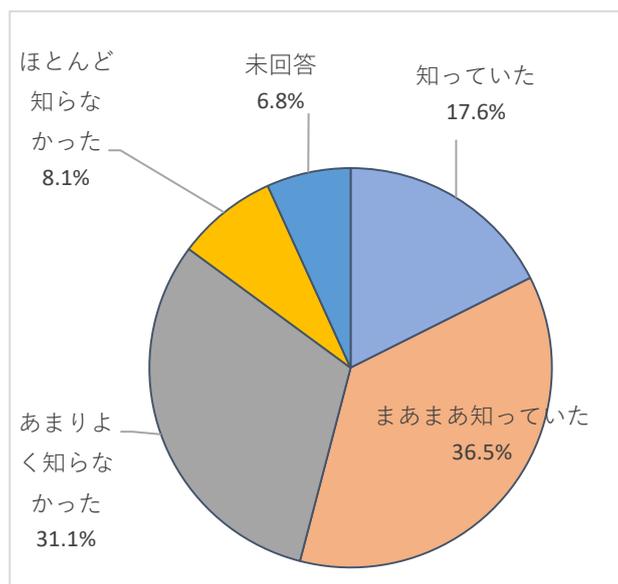
図書館内のチラシ・ポスター	1
図書館ホームページ	2
図書館入口の電子掲示板	1
JUnavi（学内ポータルシステム）	7
図書館員の紹介	1
教員の紹介	21
正門近くの電子掲示板	1
授業として	40
webclass	1
学内メール	2
知らなかった	1



2) 今回の講演を聴く前に、研究倫理・著作権・剽窃についてどの程度知っていましたか？

単位（人）

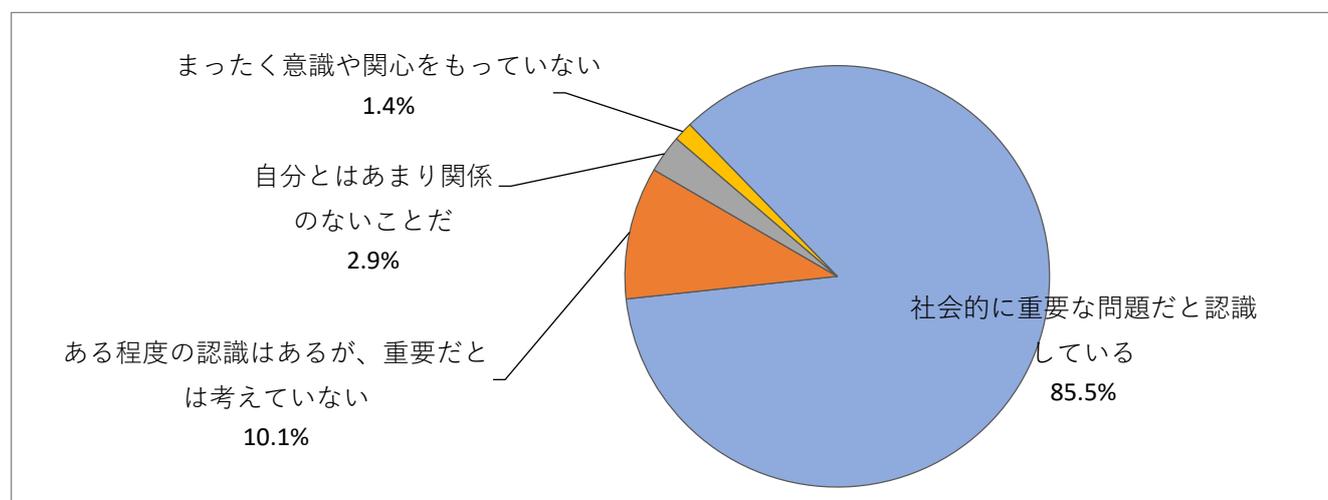
知っていた	13
まあまあ知っていた	27
あまりよく知らなかった	23
ほとんど知らなかった	6
未回答	5
合計	74



3) 論文執筆に係わる剽窃等が社会的な問題となっていることについて、どのような意識をもっていますか？最も近いと思うものをひとつ選んでください。

単位（人）

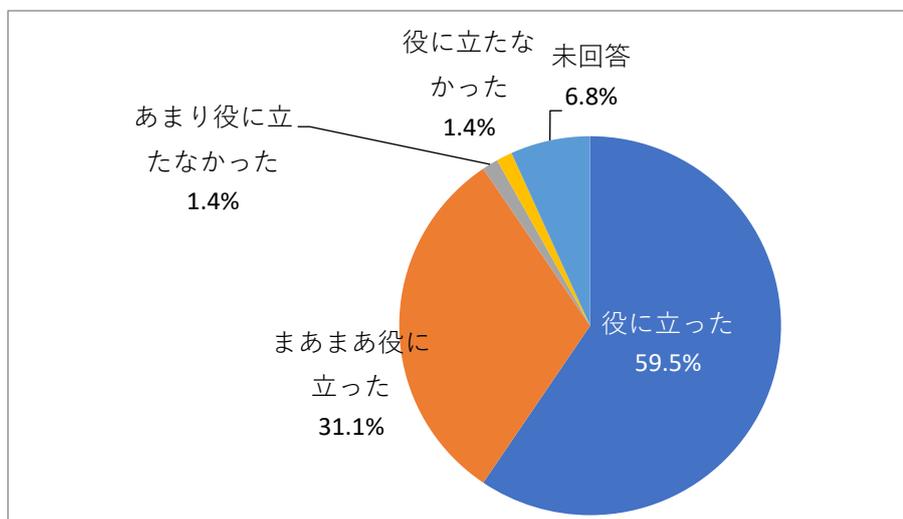
社会的に重要な問題だと認識している	59
ある程度の認識はあるが、重要だとは考えていない	7
自分とはあまり関係のないことだ	2
まったく意識や関心をもっていない	1
合計	74



4) 今回の講演会は役に立ちましたか？

単位（人）

役に立った	44
まあまあ役に立った	23
あまり役に立たなかった	1
役に立たなかった	1
未回答	5
合計	74



4)-1 役に立った・まあまあ役に立ったを選んだ理由は何ですか？（複数回答可）

単位（人）

著作権やそれに関わる問題について理解できたから	49
レポートや論文作成の際の参考になったから	42
剽窃や不正についての正しい知識が身に付いたから	31

4)-2 「あまり役に立たなかった」「役に立たなかった」理由をお聞かせください

既知の内容が多かった。

5) オンラインでの音声は聞き取りやすかったですか？

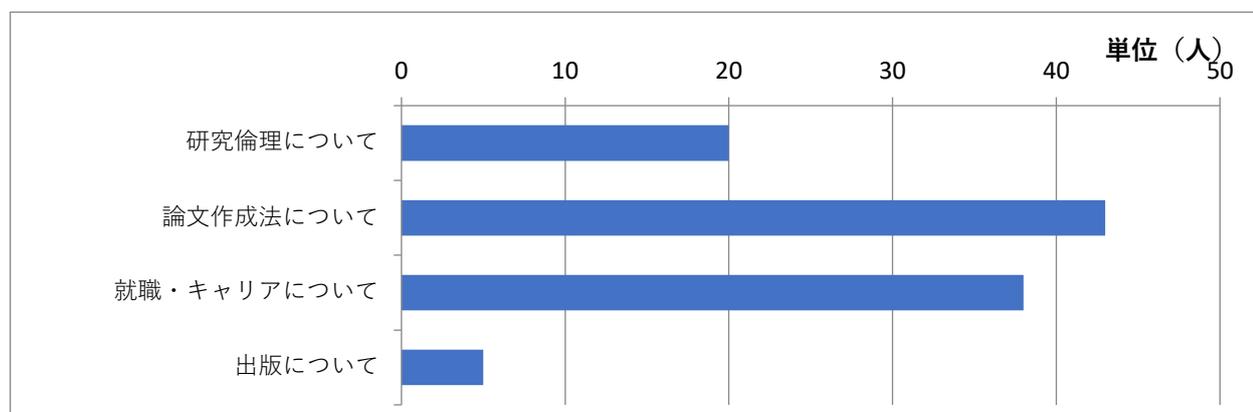
単位 (人)

問題なく聞こえた	50
ときどき聞こえない時があった	19
頻繁に聞き取れない時があった	0
まったく聞き取れなかった	0
未回答	5
合計	74

6) 今後、図書館のどのような講演会・講習会に参加してみたいですか？（複数回答可）

単位 (人)

研究倫理について	20
論文作成法について	43
就職・キャリアについて	38
出版について	5



7) ご意見・ご感想をお書きください

わかりやすい説明をありがとうございます。(5件)
スライドがわかりやすく理解しやすかったです。(2件)
今回の講義で研究に関しての不正を改めて知ることができました。(2件)
本日はありがとうございます。(2件)
剽窃や著作権、引用について詳しく聞いたことが参考になった。(2件)
これから修士論文を作成する際の参考にしたいと思います。
これから論文を書いていくことになるので引用などを気を付けて行いたいと思った。不正にならないように注意して作っていきたい。
とても勉強になりました。またこのような講演があったら参加したいです。
研究不正の実際の事例を交えてお話しを聞いたので、参考になった。
研究倫理について、盗作などやってはいけないことを理解はしていたが、それらの具体的な内容を改めて認識することができた。また、自分が思っていたよりも昔から様々な研究者達が盗作や虚偽のデータを出していたことに驚いた。
今やオンライン上で論文はいつでも確認できるのに、未だに転用などの不正が行われていることに驚いた。
今後において、すぐくためになるお話をお聞きすることができました。ありがとうございます。
私は現在、4年生で卒業論文を作成するための参考になりました。きめ細かく説明して頂いて理解することができました。学会は一般の人でも参加することはできますか。本日はありがとうございます。
世の中で行われてきた論文の不正などを知ることができた。
大変勉強になりました。ガリレオやメンデルのお話は初めて聞きました。学生にも著作権や引用について伝えたいと思います。WebClassの疑似レポート検出機能はよく使用しています。ありがとうございます。
著作権について起きた実際の事件を多く知れてよかったです。真剣に考えて論文を執筆しなければならないなど改めて感じました。
盗用、盗作をしてはいけないということは理解していたが、具体的に防ぐサイトなどを教えていただいたので、とても為になりました。
特に著作権のことについてよく知る必要があると思いました。
日本人はコピーして問題になることが多いと気付いた。自分の言葉で考えることが大切だと思いました。
不正について知らないこと、気にしていなかったことが沢山ありました。説明がわかりやすく、多くのことを学ぶことができました。また、質問の中からも学ぶことができました。
文理系別の論文に対する購読のシンポジウムがあるとありがたいです。
本日はありがとうございます。論文作成の参考とさせていただきます。
例が知っているもので想像がしやすかったです。
論文について細かな所まで知れたのでよかった
論文を書く上でのルールやモラルなどの一般的な知識は必要と感じてはいたが曖昧に覚えていた。今回の講演会で論文の引用などのお話を聞いて、自分が論文を書く上でやっていい事と悪いことを具体的に知ることができたためとても有意義であったと感じました。